

## 報道発表

平成21年8月19日

## 第4回国宝高松塚古墳壁画修理作業室の公開について

このたび、国宝高松塚古墳壁画仮設修理施設において、壁画・石材の修理作業を行っている「修理作業室」を一般に公開します。昨年度の公開開始から今回で4回目となります。今年春の公開に引き続き、手前側（見学用窓側）に東壁青龍・北壁玄武・西壁女子群像、東壁女子群像のある石材を置く予定です。

この公開は、見学用通路から窓ガラス越しに修理作業室を見学するもので、壁画そのものは多少見えにくい状態にあります。また、公開期間中は修理作業を行っていません。

（同時配付：奈良文化記者クラブ・橿原記者クラブ）

## 1. 日時

平成21年10月31日（土）～11月8日（日）のうち、11月4日（水）を除く8日間（午前9時～午後4時）

## 2. 場所

国宝高松塚古墳壁画仮設修理施設（奈良県明日香村・国営飛鳥歴史公園内）

## 3. 主催

文化庁、(独)国立文化財機構奈良文化財研究所、(独)国立文化財機構東京文化財研究所、国土交通省国営飛鳥歴史公園事務所、奈良県教育委員会、明日香村

## 4. 募集期間・方法等（事前に申込みが必要です）

平成21年9月24日（木）～10月9日（金）

申込方法等の詳細は、9月中旬に文化庁ホームページ（<http://www.bunka.go.jp/>）に掲載の予定です。

（お問い合わせ）文化庁文化財部古墳壁画室

電 話 （代表03-5253-4111）  
（直通03-6734-4766）

室 長 栗原 祐司（内線 2884）

室長補佐 井上 敏昭（内線 3068）

企画係長 齊藤 夏江（内線 3154）